

外国語科 7年生 題材名『Our Project 4』 授業実践・授業研修	
日時	7月9日(水)2・3時間目
授業者	堂面 貴洋・和久野 沙莉
本時のねらい	聞き手に伝えたいことを理解してもらえるように、必要な表現や態度を身につけようとしている。
キーワード	母語でのコミュニケーション・プレゼンテーション・会話を続ける
単元・題材計画	第1次 単元の見通しを持つ・紹介したい屋台料理や国を設定する。・・・3時間 第2次 紹介したい屋台料理や国について紹介する英文を考える。・・・3時間 第3次 聞き手に「食べてみたい」「行ってみたい」と思ってもらえるようなプレゼンをする。・・・4時間(本時2/4)
授業の実際 (本時の流れ)	(1) 2 min chat を行う。:前時で共有した会話を続ける表現を用いて、2 分間会話に取り組んだ。 (2) 学習課題の設定する:「7 年生に屋台料理や国に興味をもってもらえるように、自分がしようにと思うことを考えよう。」 (3) プレゼンテーションを英語で行う。:プレゼンの中で、それぞれの役割(発表者・司会・サポーター・聞き手)におけるすべきことを考えた。 (4) プレゼンテーションで大切なことを考える。:上記の役割毎のすべきことに関して、グループ→全体で考えを共有した。加えて、それらが大切である理由についても考えた。 (5) 本時のねらいを振り返り、次時へつなげる。:プレゼンテーション本番に向けて、しように思うことを考えさせた。
事後協議の概要	子どもが主体となって考えることを目指す授業において、最初に子どもの言葉から課題を設定することに意義があると考えた。そこで設定された課題について適宜立ち返る中で、達成に向けて考えるべきことはないか対話を促し、多様な考えを共有することに繋がると考えられた。 また本時では、聞き手に興味を持ってもらうプレゼンとできるように、普段母語で行っているコミュニケーションから、英語でも同様にすべきことを考えさせた。その考えについて共有するだけでなく、すべきだと考えた理由やその具体を共有することで、実際に取り組もうという意欲を高めることに繋がるのではないかと考えられた。

